



平成27年10月9日

各 位

会 社 名：株式会社メディア工房  
(コード：3815 東証マザーズ)  
代表者名：代表取締役社長 長沢 一男  
問合せ先：取 締 役 酒井 康弘  
(TEL 03-5549-1804)

### 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成27年10月9日（金）開催の取締役会において、以下のとおり、平成27年8月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

なお、本件は、平成27年11月25日（水）開催予定の当社第18回定時株主総会に付議する予定であります。

#### 1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想	前期実績 (平成26年8月期)
基準日	平成27年8月31日	—	平成26年8月31日
1株当たり 配当金	10円00銭	—	12円25銭（注）
配当金総額	106百万円	—	130百万円
効力発生日	平成27年11月26日	—	平成26年11月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注)当社は、平成27年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前期実績である平成26年8月期の1株当たり配当金については、当該株式分割が前期期首に行われたと想定した場合の数値で表示しております。

#### 2. 理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題のひとつと考えております。利益配分は、配当性向25%~35%を指標として、株主の皆様への安定的な配当の継続を重視するとともに、内部留保の充実及び事業投資並びに各期の経営成績等を総合的に勘案して実施していく方針であります。

当期に関しましては、前年に比べて売上高の伸びは見られないものの、来期における事業並びに収益の躍進に対する見通しが明るいこと及び、ご支援くださる株主の皆様への安定配当を重要視し、1株当たり配当金を10.00円とさせていただきました。なお、その場合の配当性向は124.1%となります。

次期の配当につきましては、配当性向25%~35%を目処とした経営を行ってまいります。新規事業の動向における不確定要素が多いため、本決算発表時における配当予想を見送ることにしております。

【参考 年間配当の内訳】

基準日	1株あたり配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
配当予想	—	—	—
当期実績	0円00銭	10円00銭	10円00銭
前期実績(平成26年8月期)	0円00銭	12円25銭	12円25銭

(注) 1. 当社は、平成27年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前期実績である平成26年8月期の1株あたり配当金については、当該株式分割が前期期首に行われたと想定した場合の数値で表示しております。

2. 当期配当予想は未定となっております。次期の配当につきましては、基本指標である配当性向25%~35%を目処とした経営を行ってまいります。新規事業の動向における不確定要素が多いため、本決算発表時における配当予想を見送ることとしております。

以上